

【講演会】

平成29年3月3日(金)

14時～16時 (開場13時30分)

最先端のエネルギーまちづくり

～東松島市スマート防災エコタウンについて～



東松島市スマート防災エコタウン

宮城県東松島市と積水ハウス株式会社が官民一体で進めたプロジェクトで、タウン内に設置された太陽光パネルで発電した電力を、自営線を使って災害公営住宅や周辺の病院、公共施設に供給する日本初の電力マネジメントシステムです。2016年6月に稼動を開始しました。

災害時には、太陽光発電とバイオディーゼル発電機、蓄電池を組み合わせることで3日間は通常の電力供給が可能となり、地域の災害対応力と防災力向上に寄与しています。

会場…かながわ県民センター3階 301会議室

(JR・私鉄「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩約5分)

定員…90名(参加費無料)

※ 事前申込み制(先着順、定員になり次第締め切らせて頂きます。)

主催…かながわエコ・エネルギータウン研究会、神奈川県

■ 開催趣旨

近年では、街区内で再生可能エネルギーによる発電を行うとともに、ICT等の活用によりエネルギーの利用を最適化するスマートコミュニティの実現に向けた取組が各所で進んでおり、より安心して快適な住まいづくりが求められるようになってきています。

本講演では、昨年宮城県で整備された「東松島市スマート防災エコタウン」の事業主体である積水ハウス株式会社の石田氏をお迎えし、最先端のまちづくりをご紹介いただくとともに、かながわエコ・エネルギータウン研究会代表幹事である株式会社計画技術研究所の須永氏が先進的なエネルギーシステムを導入した住宅地の事例を紹介いたします。

■ プログラム (14時～16時)

1. 開会の挨拶

かながわエコ・エネルギータウン研究会代表幹事
株式会社 計画技術研究所 代表取締役 須永 和久 氏

2. 講演「東松島市スマート防災エコタウンについて」

積水ハウス株式会社 常務執行役員 環境推進部長 兼 温暖化防止研究所長 石田 建一 氏

【講師略歴】

1985年、工学院大学建築学博士課程修了。同年、積水ハウス株式会社東京設計部入社。商品開発部課長、ICT推進部長を経て、2006年温暖化防止研究所長就任。2011年より環境推進部長を兼任。2012年執行役員、2016年より常務執行役員。現在は、ZEHの普及や2050年住まいのライフサイクルにおけるCO2排出ゼロ(脱炭素化)を推進。2000年には自邸が、(一財)建築環境・省エネルギー機構による環境・省エネルギー住宅賞で、国土交通大臣賞を受賞。



講師：石田 建一 氏

3. 事例紹介「先進的なエネルギーシステムを導入した住宅地の事例」

須永 和久 氏

4. 質疑応答

5. 閉会

かながわエコ・エネルギータウン研究会について

「かながわエコ・エネルギータウン研究会」は、県央・湘南都市圏において、太陽光発電と燃料電池を複合したシステムを設置するとともに、各戸のエネルギー需要をネットワークで相互に融通する、環境性と経済性を両立した災害に強い住宅街区の実現をめざす企業の集まりで、実現に向けた研究、検討、普及啓発などを進める組織です。



■ 会場案内 (右図)

かながわ県民センター 3階 301会議室
住所：横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
(JR・私鉄「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩約5分)

■ 申込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

● 必要事項：氏名、団体名・部署、電話番号

1. 電話 (受付時間：平日 8時30分～17時15分)
045-210-6033
神奈川県県土整備局都市部環境共生都市課
整備推進グループ 担当：渡部

2. 神奈川県電子申請

<http://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/navi/procInfo.do?govCode=14000&procCode=1001874>

